



スポーツ・マネジメントコース スポーツ・マーケティング演習

教授 二宮浩彰 Hiroaki NINOMIYA

テーマ スポーツ産業と地域社会を活性化させるためのマーケティング研究

研究分野 スポーツ・マーケティング, スポーツ経営学, スポーツ社会学, 生涯スポーツ論

研究対象 プロスポーツ, スポーツメーカー, スポーツサービス, スポーツイベント
スポーツクラブ, アウトドアスポーツ, リゾート, スポーツツーリズム

- 研究事例
- 「スポーツクラブ会員の消費者行動分析」
 - 「プロスポーツ観戦のマーケティング・リサーチ」
 - 「スポーツイベント開催による地域活性化」
 - 「アウトドアスポーツ事業による地域振興」
 - 「スポーツ・ツーリストの観光者行動分析」



研究内容 スポーツ組織が集客に成功するには、人々が求める商品やサービスがどのようなものなのかを知る必要があります。つまり、顧客の選好や満足度といった消費者行動を理解した上で、マーケティング・ミックス（商品やサービスの組み合わせ）を構築することが重要です。マーケティング・リサーチでは、スポーツ組織を対象とした文献検索、情報探索、インタビュー調査、などを実施することにより資料を収集します。また、スポーツ消費者を対象としたフィールドワーク、質問紙調査、インターネット調査、などを実施することによりデータを収集します。このような資料やデータを整理して分析することによって、スポーツ消費者行動を実証的に把握することができます。その研究成果を活用して、スポーツ組織における経営上の問題解決や意思決定といったマネジメントに役立つ基礎資料を提供することを目指します。

三年次演習活動 論文講読, グループ研究, スポーツイベント運営, ゼミ合宿, 他大学との交流, ……………

四年次演習活動 文献検索, 研究プロポーザル提出, 卒業論文作成, 卒業論文発表, 卒業旅行, ……………

演習方針 健康(禁煙)で活気のあるゼミにしたいと考えています。スポーツ・マネジメントに関心があり、学業と研究はもちろん、スポーツ、プロジェクト、合宿など、積極的にゼミ活動に取り組む意志のある学生の履修を望みます。履修しておくこと、または3年次に履修することが望ましい演習関連科目は下記のとおりです。

履修科目 専門基礎科目「スポーツ社会学」, 保健体育科目「スポーツのマネジメント(スポーツ産業論)」
展開科目「社会環境とスポーツ(スポーツ・マーケティング)」

履修相談 研究室〈磐上館315〉にて随時受付 メール hninomiya@mail.doshisha.ac.jp